

公益社団法人日本造園学会関東支部 2019年度 支部総会議案書

日時：2019年11月23日(土) 12時40分～

於：千葉大学松戸キャンパス E棟2階 合同講義室

総会次第

■ 開会

■ 支部長挨拶

■ 審議事項

1. 第1号議案 平成30(2018)年度事業報告
2. 第2号議案 平成30(2018)年度会計報告
3. 第3号議案 2020年度事業計画(案)
4. 第4号議案 2020年度収支予算(案)

■ その他

1. (確認) 平成31(2019)年度事業計画
2. (確認) 平成31(2019)年度収支予算計画
3. その他

■ 閉会

■ 審議事項

1. 第1号議案 平成30(2018)年度事業報告

(1) 支部大会の開催および事例・研究報告集(第36号)の発行

平成30年12月15日(土)、16日(日) 宇都宮大学陽東キャンパスおよび宇都宮市大谷地区(栃木県宇都宮市)にて実施

(2) 学生デザインワークショップの実施

- ・ 平成30年7月より、法政大学、東京農業大学等で実施
- ・ 平成30年8月25日、法政大学市ヶ谷田町校舎(東京都新宿区)にて成果発表会及び表彰を実施
- ・ 平成30年度支部大会にて最終成果発表会を実施

(3) 他支部・他団体との相互連携

- ・ 学生デザインワークショップを他支部と連携して運営

(4) 部会活動の実施

- ・ 造園遺産部会：

平成27年度刊行「関東地域の造園・ランドスケープ遺産調査研究報告書」の実費頒布を実施
(昨年度継続)

「造園・ランドスケープ遺産リレーコラム」の連載(関東支部HP上)を実施(昨年度継続)

- ・ 2020年東京オリンピック・パラリンピックを考える部会：

平成30年11月17日、「TOKYO GREEN 2020」推進会議5th・フォーラムを政策研究大学院大学
想海楼ホール(東京都港区)にて実施

- ・ 施工技術部会：

平成31年3月1日、旧芝離宮恩賜庭園(東京都港区)にて「旧芝離宮恩賜庭園護岸補修工事
の現場見学会」を実施

(5) その他

- ・ 支部運営委員会開催5回

2. 第2号議案 平成30(2018)年度会計報告

日本造園学会関東支部 平成30年度会計報告
(2018年4月1日～2019年3月31日)

■ 収入の部

項目	予算額	決算額
大会費	450,000	654,000
①発表登録料	(180,000)	(246,000)
②大会参加費	(270,000)	(397,000)
③要旨集販売(梗概集売上)	—	(11,000)
学生DWS参加費	60,000	63,000
見学会参加費	40,000	73,310
学会本部助成金	300,000	300,000
前年度繰越金	343,161	595,756
預金利息	—	2
計	1,193,161	1,686,068

■ 支出の部

項目	予算額	決算額
大会費	480,000	675,164
①大会運営費	(280,000)	(356,694)
②見学会費	—	(71,150)
③報告集印刷	(200,000)	(247,320)
支部テーマ事業費	295,000	160,834
①学生DWS	(150,000)	(160,834)
②造園遺産インベントリーづくり	(20,000)	(0)
③部会活動費	(125,000)	(0)
学生DWS記念誌作成費	100,000	100,000
事務費	60,000	15,800
支払い手数料	—	2,052
Tokyo Green 2020協賛金		50,000
消費税(源泉徴収分)		815
積立費	258,161	681,403
計	1,193,161	1,686,068

平成30年度会計収支について、関係書類とともにその内容を監査した結果、適正であることを認めます。

令和元年10月3日

支部運営委員(監査担当)

金子隆行 印

3. 第3号議案 2020年度事業計画（案）

（1）支部大会の開催

- ・支部大会の開催および事例・研究報告集（38号）の発行（200部程度）

（2）学生デザインワークショップ・サマースタジオ2020の開催

- ・学生デザインワークショップの開催および支部大会などでの成果発表

（3）地域固有の造園遺産の発見と育成

- ・造園遺産インベントリー作成に関する調査・見学会実施など
- ・造園・ランドスケープ遺産リレーコラムの連載などの情報発信

（4）学会支部の相互連携と他業種間交流

- ・事例・研究報告集の送付、支部間や地域活動との連携によるワークショップなど

（5）部会活動の実施

- ・見学会、講習会等による会員間の交流

（教育部会・公園再生部会・作品見学部会・施工技術部会・造園遺産部会・2020年東京オリンピック・パラリンピックを考える部会）

事業計画(案) (2020年度)

委員会名	関東支部
担当者氏名	金澤 弓子(支部運営委員・事務局)
担当者メールアドレス	yk202027@nodai.ac.jp
作成年月日	2019/11/11

区分 ※1	項目 番号	項目	具体的内容	事業区分との対応※2					新定款第4条各号との対応※3								
				調査 研究	出版	講習 研修	専門 教育	表彰	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
通常 業務	①	支部大会の開催 (10月から12月までの期 間内)	支部大会の開催および事例・研究 報告集(38号)の発行(200部程 度)		●	●		●	●	●					●		
	②	学生デザインワークショッ プの開催	学生デザインワークショップの開催 と支部大会などでの成果発表		●	●		●	●	●		●					
	③	地域固有の造園遺産の発 見と育成	造園遺産インベントリー作成に関 する調査・見学会実施など	●		●				●		●		●		●	
	④	学会支部の相互連携と他 業種間交流	事例・研究報告集の送付、支部間 や地域活動との連携によるワー クショップなど			●				●				●		●	
	⑤	部会活動の実施	見学会、講習会等による会員間 の交流	●		●				●		●		●		●	●
新規 業務																	

- ※1 「通常業務」は毎年度定常的に実施している業務。「新規業務」は次年度新たに取り組む業務。
- ※2 事業区分との対応については、該当する欄に●印を付けて下さい。区分については別添ファイル「参考資料_事業区分.pdf」をご参照下さい。
- ※3 定款第4条各号との対応についても、該当する欄に●印を付ける。なお、各号とは以下のとおり。(1)研究発表会、講演会、講習会、見学会および展覧会等の実施、(2)機関誌および図書の発行、(3)調査および研究、(4)学術および技術に係わる専門教育とその評価、(5)関連諸団体との連絡および提携、(6)業績および功労の表彰ならびに奨励および援助、(7)普及、啓発および提言、(8)その他本会の目的を達成するために必要な事業

4. 第4号議案 2020年度収支予算(案)

予算(案)(2020年度)

委員会名	関東支部
担当者氏名	橋本 慧(会計担当)
担当者メールアドレス	k-hashimoto@prec.co.jp
作成年月日	2019年10月17日

項目番号 ※1	区分 ※2	費目 ※3	予算額(円)	積算基礎・根拠 ※4
—	収入	学会本部補助	300,000	学会本部助成金
—	収入	前年度繰越金	691,123	平成30年度繰越金
①	収入	参加費収益	450,000	発表登録料: ¥3,000/件 × 60件 = 180,000円 支部大会への参加費: 270,000円 会員 3,000円/人 × 50人 = 150,000円 非会員 4,000円/人 × 15人 = 60,000円 学生 2,000円/人 × 30人 = 60,000円
②	収入	参加費収益	60,000	3,000円/人 × 20人
③	収入	参加費収益	20,000	参加費: 1,000円 × 20人 = 20,000円
⑤	収入	参加費収益	20,000	参加費: 1,000円 × 20人 = 20,000円
収入計			1,541,123	
①	支出	賃借料	90,000	支部大会会場費
①	支出	賃借料	20,000	支部運営会議会場費
①	支出	諸謝金	22,274	シンポジウムパネリストへの謝金 11,137円/人 × 2人 = 22,274円
①	支出	臨時雇給与	160,000	支部大会の受付アルバイト 8,000円/人 × 20人 = 160,000円
①	支出	支払助成金	0	学生作品表彰: 0円 研究発表表彰: 0円
①	支出	印刷製本費	200,000	研究・事例報告発表要旨の印刷
①	支出	印刷製本費	10,000	支部運営会議の資料印刷費
①	支出	消耗品費	20,000	支部運営会議の消耗品
①	支出	コンピューター費	10,000	ホームページ管理費
②	支出	諸謝金	111,370	11,137円/人 × 10人 = 111,370円
②	支出	消耗品費	150,000	材料費: 10,000円 × 5チーム = 50,000円 資材費: 100,000円
③	支出	旅費交通費	20,000	現地調査交通費: 5,000円 × 4件 = 20,000円
④	支出	通信運搬費	10,000	送料
⑤	支出	賃借料	125,000	部会活動費 施工技術部会 講習会等開催: 20,000円 公園再生部会 座談会等開催: 15,000円 オリンピック部会 講習会等開催: 70,000円 その他部会活動費: 20,000円
支出計			948,644	
—		次年度繰越金	592,479	
—		支出計+	1,541,123	
次年度繰越金合計				

※1 項目番号については、「事業計画」で記入した項目番号と対応させて下さい。

※2 区分については「収入」と「支出」とに区分して下さい。

※3 費目については、内容がわかるように適宜記載して下さい。それに基づいて、学会事務局にて科目の振り分けを行います。

※4 内容および積算基礎・根拠については、その内容がわかるように記載して下さい。

■ その他

1. (確認) 平成 31 (2019) 年度事業計画

(1) 支部大会の開催

- ・支部大会の開催および事例・研究報告集 (37 号) の発行 (200 部程度)

(2) 学生デザインワークショップ・サマースタジオ 2019 の開催

- ・学生デザインワークショップの開催および支部大会などでの成果発表

(3) 地域固有の造園遺産の発見と育成

- ・造園遺産インベントリー作成に関する調査・見学会実施など
- ・造園・ランドスケープ遺産リレーコラムの連載などの情報発信

(4) 学会支部の相互連携と他業種間交流

- ・事例・研究報告集の送付、支部間や地域活動との連携によるワークショップなど

(5) 部会活動の実施

- ・見学会、講習会等による会員間の交流

(教育部会・公園再生部会・作品見学部会・施工技術部会・造園遺産部会・2020 年東京オリンピック・パラリンピックを考える部会)

事業計画(平成31年度)

委員会名	関東支部
担当者氏名	金澤 弓子(支部運営委員・事務局)
担当者メールアドレス	yk202027@nodai.ac.jp
作成年月日	平成30年12月11日

区分 ※1	項目 番号	項目	具体的内容	事業区分との対応※2					新定款第4条各号との対応※3								
				調査 研究	出版	講習 研修	専門 教育	表彰	(1)	(2)	(3)	(4)	(5)	(6)	(7)	(8)	
通常 業務	①	支部大会の開催 (10月または11月)	支部大会の開催および事例・研究 報告集(37号)の発行(200部程 度)		●	●		●	●	●					●		
	②	学生デザインワークショッ プの開催	学生デザインワークショップの開催 と支部大会などでの成果発表		●	●		●	●		●						
	③	地域固有の造園遺産の発 見と育成	造園遺産インベントリー作成に関 する調査・見学会実施など	●		●			●		●		●		●		●
	④	学会支部の相互連携と他 業種間交流	事例・研究報告集の送付、支部間 や地域活動との連携によるワー クショップなど			●			●				●		●		●
	⑤	部会活動の実施	見学会、講習会等による会員間 の交流	●		●			●		●		●		●		●

- ※1 「通常業務」は毎年度定常的に実施している業務。「新規業務」は次年度新たに取り組む業務。
- ※2 事業区分との対応については、該当する欄に●印を付けて下さい。区分については別添ファイル「参考資料_事業区分.pdf」をご参照下さい。
- ※3 新定款第4条各号との対応についても、該当する欄に●印を付ける。なお、各号とは以下のとおり。(1)研究発表会、講演会、講習会、見学会および展覧会等の実施、(2)機関誌および図書の発行、(3)調査および研究、(4)学術および技術に係わる専門教育とその評価、(5)関連諸団体との連絡および提携、(6)業績および功勞の表彰ならびに奨励および援助、(7)普及、啓発および提言、(8)その他本会の目的を達成するために必要な事業

2. (確認) 平成 31 (2019) 年度収支予算計画

予算(平成31年度)

委員会名	関東支部
担当者氏名	田中 聡(会計担当委員・事務局)
担当者メールアドレス	st205724@nodai.ac.jp
作成年月日	平成30年12月6日

項目番号 ※1	区分 ※2	費目 ※3	予算額(円)	積算基礎・根拠 ※4
①	収入	大会費	450,000円	発表登録料: 3,000円/件 × 60件=180,000円 支部大会への参加費: 270,000円 会員3,000円/人 × 50人=150,000円 非会員4,000円/人 × 15人=60,000円 学生2,000円/人 × 30人=60,000円
②	収入	学生デザインワークショップ参加費	60,000円	3,000円/人 × 20人
③⑤	収入	見学会参加費	40,000円	1,000円/人 × 40人
	収入	学会本部助成金	300,000円	学会本部助成金
	収入	前年度繰り越し金	343,161円	平成30年度繰り越し金を参照
①	支出	大会費	480,000円	大会運営費: 280,000円 施設使用料: 90,000円 送料: 10,000円 謝金: 10,000円/人 × 2人=20,000円 アルバイト代: 8,000円/人 × 20人=160,000円 学生作品表彰: 0円 研究発表表彰: 0円 報告集印刷: 200,000円
②③④⑤	支出	支部テーマ事業費	395,000円	学生デザインワークショップ: 250,000円 チューター謝金: 10,000円/人 × 10人=100,000円 材料費: 10,000円 × 5チーム=50,000円 資材費: 100,000円 造園遺産インベントリーづくり: 20,000円 現地調査交通費: 5,000円 × 4件=20,000円 部会活動費: 125,000円 施工技術部会 講習会等開催: 20,000円 公園再生部会 座談会等開催: 15,000円 オリンピック部会 講習会等開催: 70,000円 その他部会活動費: 20,000円
①~④	支出	事務費	60,000円	会議室使用料: 20,000円 消耗品費: 20,000円 印刷費: 10,000円 ホームページ管理費: 10,000円
	支出	積立費	258,161円	

※1 項目番号については、「事業計画」で記入した項目番号と対応させて下さい。

※2 区分については「収入」と「支出」とに区分して下さい。

※3 費目については、内容がわかるように適宜記載して下さい。それに基づいて、学会事務局にて科目の振り分けを行います。

※4 内容および積算基礎・根拠については、その内容がわかるように記載して下さい。